

湯谷温泉 ゆったりコース

川のせせらぎ、大しだれ桜、俳人として歌人として、あるいはまた書の世界にも非凡な才能を発揮した田中寒楼の生誕の地をめぐるなだらかですが距離のあるコースです。途中、皮膚病・女性病・神経痛によく、特に美肌づくりに効果のある日帰り温泉の湯谷荘があります。お帰りの際、ぜひお立ち寄りください。

スポット
1

湯谷河川公園

スポット
2

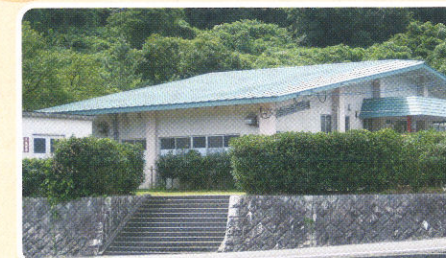
三枚岩



「むかし、八上の郡（こおり）、湯谷の村にお瀧さんという小さな滝があった。その瀧のそばに三枚岩という大きな岩が三つ重なった洞窟があり、その岩の上（かみ）の方に長者の屋敷があった。長者には一人娘があり、この娘のところへ夜な夜な通う若い男がいた。男は毎夜、夜明け前に帰っていった。娘は男の素性を知ろうと、ある夜男の衣物に糸を通した大針を刺しておいた。朝になりその糸をたどっていくと三枚岩の洞窟の中に続いていた。恐る恐る奥を見ると、糸が巻きついた大蛇がいた。」
（因幡西郷伝説集より）

スポット
3

湯谷温泉



湯谷温泉の発見はおよそ300年前、元文二年（1737）、当所谷長治郎左衛門によるとされている。こじんまりとした秘湯で薬師如来の薬湯といわれるくらい効能が高く、特に美肌の湯といわれている。
（湯谷荘パンフレットより）

スタート・ゴール地点
西郷地区公民館



西郷保育園

西郷小学校

湯谷方面へ

スポット
8

大日寺



弓河内大しだれ桜

細い枝が傘のように垂れ下がって見事。昭和39年9月6日県指定文化財（河原町誌より）

スポット
6



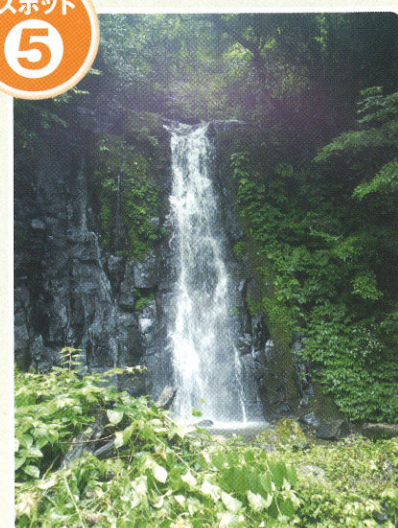
湯谷温泉
湯谷荘



大滝

大滝

スポット
5



スポット
4

湯谷神社（ゆだにじんじや）



往古より天日神大明神と称した。明治元年宇大滝滝神社・宇トキ山稲荷神社を合祀し湯谷神社と改称した。（河原町誌より）

スポット
7

小畑・田中寒楼
生誕の地

れんげの里
小畑交流館

7

小畑神社

湯谷

湯谷神社

4

3

湯谷温泉
湯谷荘

2 三枚岩

1 湯谷河川公園

つり橋

湯谷
公民館

49

弓河内

弓河内大しだれ桜

弓河内多目的
集会所

6

佐貫・八日市 寺院めぐりコース

【距離】約4.3km 【時間】約60分 【消費カロリー】約190kcal

佐貫・八日市
寺院めぐりコース

【河原町】

スポット
4

都波只知上神社 (つばきちかみじんじや)



延喜式所載の小社。明治元年稲荷神社・高良神社・岩滝神社を合祀、同四十二年白鬚神社・石坪神社を合祀し、大正四年八日市神社を合祀した。(河原町誌より)



祭神は
景行天皇 日本武命
やまとたけるのみこと

スポット
5

大義寺 (だいぎじ) 宗派：曹洞宗。本山 福井県永平寺 本尊：(南無)延命地藏菩薩 その他：達磨大師

縁起書がある。往古は天台宗大義寺と称した。武田三河守高信の寄進を以て建立した。その後、天正18年兵火のため焼失、廃寺であったものを慶長2年鳥取天徳寺六世鉄州和尚が地藏尊を安置し、曹洞宗に改めた。(河原町誌より)



スタート・ゴール地点 散岐地区公民館



スポット
7



忠魂碑

大義寺

果樹試験場

登り

佐貫

都波只知上神社 4

なだらかな田園の中を
めぐるコースです。秋
の、西条柿、富有柿が
織りなすオレンジのコ
ントラストは絶景です。

スポット
1

円浄寺 (えんじょうじ)



宗派：浄土真宗 本山：本派本願寺
本尊：阿弥陀如来
その他：宗祖親鸞聖人(見真太郎)、蓮如上人(慧燈大師)、聖徳太子 七高僧(竜樹菩薩、天親菩薩、曇鸞大師、導綽禪師、善導大師、源信和尚、法然上人)
縁起書はない。佐々木四郎高綱の末孫出家せるもの多く、当寺の開基もその一人で正西といった。(河原町誌より)

スポット
2

山本利平翁の碑



二十世紀梨の栽培技術を永年研究し、その普及に努めた。黄綬褒章(勲六等単光旭日章)を受け、これを記念して昭和42年6月に建立された。(散岐歴史探索マップより)

スポット
3



徳大慈明王

不動明王(仏)が祀られているお堂。村では「徳大神」と呼んでいる。子供の病に霊験あらたか、縁日には近郷からの参詣人で賑わった。(散岐歴史探索マップより)

スポット
6



武田高信の墓
昭和55年10月1日
河原町指定文化財
(河原町誌より)

鳥取自動車道

八日市

山本利平翁の碑

八日市橋

八日市
公民館

3 徳大慈明王

白鳥伝説の地「和奈見」へ

白鳥伝説

垂仁(すいにん)天皇は口がきけなかった御子・本牟知和気命(ほむちわけのみこと)が、初めて声を発したきっかけの鵲(おとり)を追わせた。古事記では紀伊、播磨、因幡…高志まで行き和那美(わなみ)で捕える。日本書紀では出雲になっている。そして、ここ河原町和奈見(わなみ)にも伝説は残っている。和奈見とは網を使った鳥の猟場の意味。この功績により、「鳥取造(とりのみやつこ)」の姓(かばね)を賜り現在の鳥取県の名前の由来になった。(河原ガイドマップより)

国英神社めぐり コース



スポット
③

一口メモ

河川の氾濫等水害が多く、それを鎮めるため、若桜町の弁天様より分霊し、祀っている。

本宮の近くにはお滝さんと呼ばれる滝がある。普段は水が流れていないが、降雨時には滝が現れる。南側を向いた珍しい滝である。

実測では、目通り4.84m、樹高約30m、枝張り東西15m、南北23mで樹齢約480年。秋の紅葉は見事で美しい。
(昭和55年10月1日河原町指定文化財)

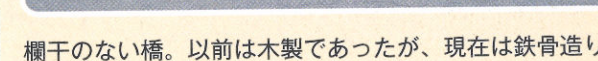
国英神社めぐりコース

片山神社(かたやまじんじゃ)

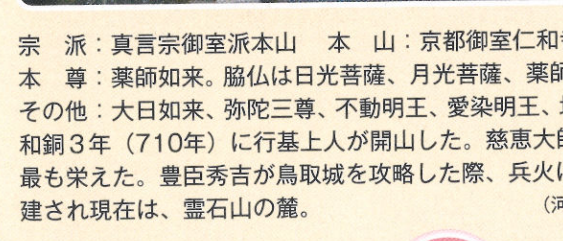
口伝によると、建保年間今の国英神社より勧請している。社号を分八幡宮といった。明治元年片山神社と改称し、同5年国英神社の摂社となった。
(河原町誌より)



今在家橋



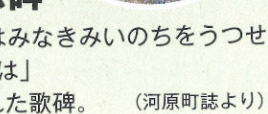
最勝寺 (さいしょうじ)



宗 派：真言宗御室派本山 本 山：京都御室仁和寺
本 尊：薬師如来。脇仏は日光菩薩、月光菩薩、薬師一神将
その他：大日如来、弥陀三尊、不動明王、愛染明王、地藏菩薩、弘法大師
和銅3年（710年）に行基上人が開山した。慈恵大師が迎えられた後、
最も栄えた。豊臣秀吉が鳥取城を攻略した際、兵火により全焼。後に再
建され現在は、霊石山の麓。
(河原町ガイドマップより)

田中寒樓記念碑

「あめつちのむたきはみなきみいのちをうつせ
みの世と思ふべしやは」
昭和36年に建てられた歌碑。(河原町誌より)



スタート・ゴール地点
国英地区公民館



大イチョウ
国英神社
円 3 2

今在家橋 1

今在家

今在家神社

●JA鳥取いなば
河原広域育苗
センター

觀音堂●

山手

三谷川

